



1/21「パンジーの苗、上手に植えることができたかな？」



1年生の皆さんがパンジーの苗（花壇ボランティアの皆さんが8月下旬に種蒔きし、温室で育てた苗）をボランティアの皆さんに植え方を教わりながら、各自のプランターへ丁寧に植えていました。卒業式や入学式の頃にはたくさん花が咲き、卒業生を見送り、新1年生を迎えることができると思います。また、児童会の生活委員の子供たちが昼休みをつかって、時計花壇、前庭などにパンジーの苗を植えてくれました。きっと校庭がパンジーの花できれいに彩られることと思います。



1/29「琴の音色に親しもう」



4年生の音楽の授業で地域の先生（川本道代さん、小出麻乃さん）が講師になり、琴の音色に親しみ、楽器の仕組み、演奏の仕方を教えてもらいました。授業の始めに講師が演奏した「さくら」は、子供たちに日本に古くから伝わる楽器、琴の音色の素晴らしさを印象づけたように思いました。その後、講師に「さくら」の曲の引き方を教えてもらい、最後に何組かに分けて合奏しました。初めて琴にふれる子供がほとんどで、音を外すこともありましたが楽しく演奏できました。子供たちにとって、とても良い体験ができたと感じました。講師の皆さんありがとうございました。



「細江」のよさって何だろう？

子供たちが真剣に考え、創作したソールフードの感想は

5年生のかがやき学習のまとめとして、お世話になったボランティア、保護者を招いて「細江大好き会」が体育館で行われました。子供たちが考えたレシピをもとに創作された試食コーナー（MK ドーナツ・大和パン・・・いずれも望月さんの畑で収穫したさつま芋を主材料としたもの）や細江の魅力についてプレゼンテーションされ、学習の成果が発表されました。

試食コーナーでは、ボランティアや保護者の皆さんに創作された物が配られました。食後の感想では「甘くて美味しかった、工夫したところがわかる」「美味しかったけど、もう少し柔らかい方がよい」などの声が聞かれましたが、子供たちが創作したソールフード（郷土料理）には「郷土をより良くしたいという気持ちやボランティアへの感謝の気持ち」がいっぱい詰まっていたように感じました。終わりにお世話になったボランティアの皆さんに感謝の言葉が記された手紙が渡されました。

また、担任の先生から「この会は、全て子供たちの手で企画、運営されたものである」ということが紹介されました。子供たちの「やった」「よかった」という気持ちが伝わってきました。



1/31 おいしいシチューができたよ！



2年2組の子供たちが生活科でシチューづくりに挑戦しました。各班で用意された食材（自分たちで育て収穫した食材も）を、8人のボランティアさんから包丁の使い方や切り方など助けてもらい、タブレットのレシピをもとに1時間位でシチューを完成しました。どの班も上手にでき上がり一斉に試食をしました。あちこちから「おいしい。おいしい。」の音が聞かれ、おかわりをする子も多く、鍋いっぱいのシチューを完食しました。初めて調理を経験する子も多くいる中で、ボランティアさんのおかげで楽しい調理経験ができたと思います。ありがとうございました。